



国民春闘共闘

第 48 号

2018 年 6 月 26 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2018年第2回夏季一時金集計

単純 1.99 ヲ月・67 万、加重平均 60 万

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 22 日、2018 年の夏季一時金第2回集計を行い 20 単産部会から報告が寄せられました。

<回答状況>

	2018 年	2017 年最終	2016 年最終
登録組合数	734	734	734
回答組合数	392 (53.4%)	538 (73.3%)	558 (76.0%)
うち上積み獲得	64 (16.3%)	72 (13.4%)	102 (18.3%)
うち妥結組合数	163 (41.6%)	336 (62.1%)	429 (76.9%)

<回答内容>（月数および金額）

集計方法&対象		2018 年	2017 年実績	(前年比)
単純平均	月数	1.99	1.93	+0.06
	額 (円)	672,169	664,148	+8,021
加重平均	額 (円)	659,445	632,291	+27,154
	組合員数 (人)	111,880	138,541	

* 額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

<前年実績と比較可能な組合における回答状況>（金額での比較）

	2018 年
前年との比較が可能な組合数	204
うち前年額以上の組合	133 (65.2%)
（前年超）	119
（同 額）	14

<前年実績と比較可能な組合における単純平均額・月数の比較>

		組合数	金額・月数	前年実績	(前年比) .2
単純平均	額 (円)	204	695,402	689,258	+6,144
	月数	327	2.01	1.99	+0.02

<集計結果の概要>

回答引出し・妥結状況

2018 度の夏季一時金の第 2 回集計には、20 単産・部会から報告が寄せられ、登録 734 組合のうち 392 組合が回答を引き出しています。回答引き出し率は 53.4%となっています。回答引き出し組合のうち上積み回答を引き出したのは 12 組合・16.3%となっています。民放労連の組合で 6 回の回答引き出しを行っています。

現時点で妥結した組合は、春闘交渉で、163 組合となっています。妥結率は 41.6%となっています。

全体の回答内容

月数回答のあった 364 組合での単純平均月数（一組合あたりの平均）は 1.99 ヲ月で、前年実績（2018 年 8 月 3 日時点）1.93 ヲ月と比べプラス 0.06 ヲ月と微増となっています。また、金額回答のあった 227 組合での単純平均額は 672,169 円で、前年実績（664,148 円）を 8,021 円上回っています。

加重平均額（組合員一人あたりの平均）は 659,445 円で前年実績（632,291 円）を 27,154 円増となっています。組合員 300 人以上の比較的大手の組合で回答水準が低く抑えられている一方で、300 人未満の中小の組合が奮闘している結果となっています。

そうした中、出版労連（12 組合）、民放労連（9 組合）、地方マスコミ（3 組合）、JMITU（3 組合）、金融労連（1 組合）の計 28 組合が 100 万円以上の高額回答を引き出し、そのうち民放労連と出版労連の 4 組合が 200 万円以上の回答を引き出しています。

前年実績比較可能な組合での回答状況

同一組合での対比が可能な 204 組合での単純平均額の結果を前年実績と比べると 695,402 円で、前年実績を +6,144 円と微増となっています。204 組合のうち 133 組合（65.2%）が前年実績額以上の回答を勝ち取っています。建交労・建設、JMITU、化学一般、JMITU 通信本部、全倉運、出版労連などで引き上げ率 2.5%以上となっています。また、月数で同一組合対比可能な 327 組合の単純平均月数は 2.01 ヲ月で、前年実績を 0.02 ヲ月上回っています。産別で見ると JMITU、化学一般労連、JMITU 通信本部などで前年実績を超える成果を勝ち取っています。

JMITU（3 組合）、化学一般労連（2 組合）で引き上げ率 20%を超えており、中には前年実績を 40 万円以上上回る回答を引き出した組合もあります。

パートなど非正規の仲間の一時金

非正規ではたらく仲間の一時金獲得は、別表の 6 単産 135 組合から 234 件の獲得報告が寄せられています。このうち、パートやアルバイトなどを中心とした時給制労働者の一時金獲得は、生協労連（62 件）、日本医労連（61 件）、全印総連（8 件）、JMITU（8 件）、全農協労連（4 件）、建交労（1 件）の計 144 件となっています。月数報告のあった 113 組合の単純平均は 0.755 ヲ月で、前年実績を 0.027 ヲ月分の改善となっています。また、金額報告のあった 48 組合の単純平均は 39,874 円となっています。月給制労働者では、生協労連（48 件）をはじめ、全農協労連（8 件）、JMITU（8

件)、建交労、全印総連での獲得となり、月数の単純平均で1.034ヶ月（52件単純平均）となっています。また、月額では120,257円（24件平均）となっています。

時給制の継続雇用者の一時金では生協労連から11件の獲得報告が寄せられています。また、月給制の継続雇用者では、生協労連（7件）、JMITU（6件）の計13件の獲得報告となっています。

<参考：他団体の夏季一時金集計結果>

●連合の夏季一時金（6/11公表）は以下のとおりです。

加重平均（額）		加重平均（月数）	
2018年	前年実績	2018年	前年実績
740,100	673,623	2.46ヶ月	2.28ヶ月

*前年実績は前年同時期実績

**安倍9条改憲・労働法制改悪NO！
賃上げと安定雇用で地域活性化！**